

研究実施のお知らせ

研究課題名: 医療処置を必要とする患者・家族への退院支援

研究期間: 令和6年7月～令和7年1月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究における倫理指針」に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

令和5年4～5月に当院 8 階東病棟に入院された気管切開術、胃瘻造設をされた患者

【研究の目的と意義】

令和5年4～5月に当院 8 階東病棟に入院された気管切開術、胃瘻造設をされた患者・家族とのかかわりを振り返り、退院支援について考察し、その内容を報告いたします。

【研究の方法】

診療記録を用い、後方視的に退院支援について考察します

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報を研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

今回の研究では、診療記録・看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えの方は、以下の「問い合わせ」へ遠慮なくご連絡ください。また、今回の研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問合せ先】

仙台市立病院 8 階東病棟
代表 022-308-7111(内線) 3381
研究責任者 看護師長 富久尾 敬子
研究担当者 羽生田 桃花